

教科	商業	科目	高度情報管理	単位数	小学科・学年	教科書
				3単位	情報処理科・3年選択	情報セキュリティマネジメント (TAC出版)
副教材						
学習目標	高度情報化・技術化が進むビジネス社会において、情報セキュリティについての知識を深め、情報活用能力の育成を目標とする。					

評価の規準・観点			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
情報利用者としての情報セキュリティの意義や役割について感心をもち、興味を示し、積極的に学習に取り組む姿勢が見られる。	情報セキュリティに関する総合的な知識を、より効率的に活用しようとするための具体的な方策を導き出し、表現することができる。	コンピュータの活用にあたって様々な電子機器やソフトウェアを使いこなす力がある。	コンピュータを利用する基本的知識の習得とその活用目的を理解し、幅広く関連知識を認識する。
<ul style="list-style-type: none"> 問題集、宿題等の提出状況 授業における態度、意欲 	<ul style="list-style-type: none"> 実習問題の解答状況 問題集取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> 実践を想定した実習問題(午前問題)の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、実習問題の実践、定期試験等を上記の4観点に基づいて総合的に評価する。		

学習の内容(特色を含む)			
月		月	
4	第1章 情報セキュリティ技術 1 情報セキュリティの基本概念 2 サイバー攻撃とセキュリティ対策 3 情報セキュリティを確保する技術	10	5 スマートデバイスからの情報の漏えい 6 内部不正による情報の漏えい 7 インターネットバンキングなどによる金銭被害 中間試験
5	4 情報セキュリティ教育、普及啓発活動 第2章 情報セキュリティ管理 1 情報セキュリティ管理と ISMS 2 ISMS の確立	11	第2部 関連分野 第1章 テクノロジ系 1 システム構成要素 2 データベース 3 ネットワーク
6	中間試験 3 ISMS の実行 4 ISMS の監視とレビュー	12	第2章 マネジメント系 1 プロジェクトマネジメント 2 サービスマネジメント
7	5 ISMS の維持と継続的改善 6 セキュリティインシデントの管理 第3章 関連法規 1 セキュリティ関連法規	1	3 システム監査 4 学習を振り返って 期末試験
9	2 知的財産権関連法規 3 労働関連・取引関連法規 4 その他 期末試験 第4章 情報セキュリティ対策の実践 1 標的型攻撃による情報の漏えい 2 不正アクセスによる Web サイトの改ざん 3 エクスプロイト 4 クラウド利用におけるデータ消失・流出	2	第3章 ストラテジ系 1 システム戦略・企画 2 企業活動 学年末試験
		3	1年間のまとめ

担当者からのメッセージ及び特色
<p>1 授業 専用テキストを活用しながら、セキュリティマネジメントを中心に学習していきます。</p> <p>2 家庭では パソコンに触れることができる環境があれば、自分の家にどのようなネットワークが構成されているか考えさせて下さい。</p> <p>3 補習 夏休み等、長期休業中及び定期試験前には実施します。</p> <p>4 特色 コンピュータのネットワーク環境を理解することにより、実社会において簡単なシステムを構築する技術を育みます。</p>